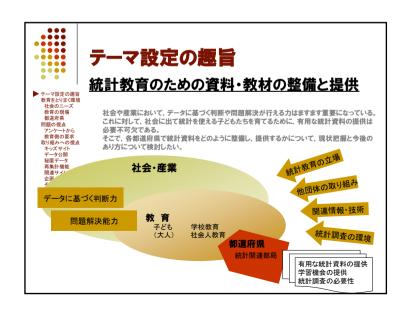
統計教育のための 資料・教材の整備と提供

平成16年度 都道府県統計連絡協議会 統計資料整備部会研修会



岡山理科大学 総合情報学部 社会情報学科

mori@soci.ous.ac.jp http://www.soci.ous.ac.jp/~mori/



•

テーマ設定の趣旨

開願の組占

取り組みへの組占

キッズサイト データ公開

秘密データ **再集計機能**

その他

本日の内容

- テーマ設定の趣旨
- 教育をとりまく環境
- 教育をとりまく環境 社会のニーズ 社会のニース
- 教育の現場 教育の現場
 - 都道府県の取り組み
- 問題の視占 教育側の要求
 - アンケートからみえる問題点
 - 教育側の要求
 - 取り組みへの視点
 - キッズサイトへあり方

 - 統計局「なるほどデータforきっず」を題材に データの公開
 - 「DoSS@d データ指向統計解析環境」を題材に
 - 秘匿データの扱い
 - データの公開と再集計機能
 - データ公開サイト・関連サイト
 - 市民や子どもを対象とした企画
 - その他
 - まとめ

....

統計をとりまく環境

社会のニーズ

- ▶ 教育をとりまく環境 計会のニーズ 邦道府區 問題の担占 教育側の要求 取り組みへの視点
- データ公開 秘匿データ 関連サイト 企画

まとめ

- 統計手法とコンピュータの普及
- POSデータなどの大量データの処理が可能 統計的アプローチの市民化
- 統計専用ソフトによる手法のパッケージ化
- 全数調査 → 統計的推測による判断
- データに基づく戦略
- データマイニング(テキストマイニング・Webマイニング)
- 企業
 - データ分析が必須の企業 = 開発系企業(研究所)

 - データ分析を必須としなかった企業も
 - マーケティングリサーチ
 - POSデータ
 - 調査会社



神話と誤解も



統計をとりまく環境

社会のニーズ

- 人材
 - 必要とされる学問分野 = 統計学がトップ

テーマ設定の撤貨 ▶ 教育をとりまく環境 ■ 社会のニース 教育の祖場 照顧の組占 アンケートから 教育側の要求 取り組みへの組む キッズサイト データ公開 秘密データ **再集升機能** その他

• 資格

- 社会調査士
- 社会調査士資格認定機構
- http://wwwsoc.nii.ac.jp/jcbsr/
- 統計士
 - 現代統計実務講座
 - http://www.jitsumu.or.jp/gendai/
- 品質管理十
 - 日科技連

http://www.juse.or.jp/gualifications/jcge 1.html

専門的知識:統計が使える人材



▶ 教育をとりまく環境

教育の現場

無道府區

問題の視点

社会のニーズ

アンケートから

教育側の要求

取り組みへの視点

キッズサイト

データ公開

秘密データ

再集計機能

関連サイト

企画

まとめ

統計をとりまく環境

教育の現場

学習指導要領

社会科

小学校-内容の取り扱い

- 博物館や郷土資料館等の活用を図るとともに、身近な地域及び国土の遺跡や文化財などの観察や調査を行うようにすること。
- 学校図書館や公共図書館、コンビュータなどを活用して、資料の収集・活用・整理などを行うよう にすること。また、第4学年以降においては、教科用図書の地図を活用すること。
- 各学年において、地図や統計資料などを効果的に活用し、次第に我が国の都道府県の構成について分かるようにすること。 中学校-地理的分野

学校所在地の事情を踏まえて観察や調査を指導計画に位置付け実施すること。その際、縮尺の大きな地図や統計その他の資料に親しませ、それらの活用の技能を高めるようにすること。

中学校-公民的分野

- 調査や討論など多様な学習活動を取り入れたり、適切な課題を設けて行う学習を取り入れるなど の工夫を行うこと、例えば、日本経済の発展に伴う国民生活の向上、貿易を通しての日本と世界 の続び付きの変化、国際社会における日本の役割の変化等の課題を設け、世界との関係を踏ま え、過去と現在との比較を通して追究させるなど、地理的分野、歴史的分野の学習の成果を生
- がする。ハーマるとこ。 「現代日本の発展の過程」については、科学技術の発展や経済成長を通しての国民生活の変化。 特に衣食住や生活意識の変化に着目させて理解させるとともに、職業や余暇生活の多様化、情 報化の進展などが社会生活に与えた影響について気付かせること。

中学校-内容の取り扱い

指導の全般にわたって、資料を選択に活用する学習活動を置視するとともに作業的、体験的な 学習の元実を図るようにする。その際、地図や年業を読みかつ作成すること、新聞、読み物、結 けその他の資料に平紫から親しみ通切に活用すること、観察や調査などの過程と結果を整理し 据告書にまとめ、発表することなどの活動を取り入れるようにする。また、資料の収集、処理や発 表などに当たっては、コンピュータや情報組信ネッケーク、教育機器の活用を使するらにする。



統計をとりまく環境 教育の現場

• 学習指導要領 http://www.mext.go.jp/b_menu/shuppan/sonota/990301.htm

▶ 教育をとりまく環境 社会のニーズ 教育の現場 開願の組占

アンケートから 教育側の要求 取り組みへの組占 キッズサイト データ公開 秘密データ **再集計機能** 関連サイト その他

平成元年 小学校

2年 簡単な事柄の分類整理(簡単な表・グラフ) 3年 資料の表現と読みとり(表,棒グラフ) 4年 資料の収集・整理(2つの事柄に関して起こる場合、落ちや重なりの検討、折れ線グラフ、グラフからの特徴や傾向の読みとり)

5年 平均 資料の分類整理とグラフによる表現(統計的 な資料の考察。円グラフ、帯グラフ) 6年 統計的な考察・資料の散らばり、度数分布・ 一部の資料の割合と全体、表やグラフの適 切な選択と作成) 起こり場る場合 中学校

2年 資料の整理(度数分布とヒストグラム、相対 度数、平均値と範囲、相関図と相関表) 3年 確率(確率の意味,簡単な確率の計算) 煙木と母集団 -

数学 確率(意味、独立試行、余事象、期待値) 数学B 確率分布(確率の計算,条件つき確率, 平均. 標準偏差. 確率変数. 二項分布) 数学C 統計処理(代表値と散布度, 相関, 母集 団と標本、正規分布、推定)

平成10年

- 小学校 2年 簡単な事柄の分類整理(簡単な表・グラフ) 3年 資料の表現と読みとり(表,棒グラフ) 3年 資料の収集・整理(2つの事柄に関して起こる場合、落ちや重なりの検討、折れ線グラフ、グラフからの特徴や傾向の読みとり)
- 5年 資料の分類整理とグラフによる表現

🔌 6年 平均

関サチル 数学基礎「身近な統計」 <一>『数学』」との選択必修

数学A 場合の数と確率

数学B 統計とコンピュータ(度数分布, 相関図・係 数, 代表値, 分散, 標準偏差) 数学C 確率分布(確率計算、確率分布)、統計処理(正規分布、母集団と標本、統計的推測)
<ー> 4単元中2単元でよい



統計をとりまく環境

教育の現場

- 学習指道要領
- 総合的な学習の時間(中学校総則)
- 総合的な学習の時間においては、次のようなねらいをもって指導を行うものとする。 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。
- 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的に取り 組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。
- (3) 各教科, 道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等を相互に関連付け, 学習や 生活において生かし、それらが総合的に働くようにすること。
- 3 各学校においては、1及び2に示す趣旨及びねらいを踏まえ、総合的な学習の時間の目標及び内容を定め、例えば国際理解、情報、環境、福祉・健康などの横断的・総合的な課題、生徒の興味・関心に基づく課題、地域や学校の特色に応じた課題などについて、学校の実態に応じた学習活動を行うものとする。
- 6 総合的な学習の時間の学習活動を行うに当たっては、次の事項に配慮するものとする。
- (2) 自然体験やボランティア活動などの社会体験、観察・実験、見学や調査、発表や討論、 ものづくりや生産活動など体験的な学習、問題解決的な学習を積極的に取り入れること。
- グループ学習や異年齢集団による学習などの多様な学習形態、地域の人々の協力も 得つつ全教師が一体となって指導に当たるなどの指導体制について工夫すること。
- (4) 学校図書館の活用, 他の学校との連携, 公民館, 図書館, 博物館等の社会教育施設 や社会教育関係団体等の各種団体との連携、地域の教材や学習環境の積極的な活用などについて工夫すること。



テーマ設定の趣旨

▶ 教育をとりまく環境

教育の現場

邦道府區

問題の得占

社会のニーズ

教育側の要求

取り組みへの視点

キッズサイト

データ公開

秘密データ

再集計機能

関連サイト

企画

まとめ

その他



テーマ設定の銀貨 ▶ 教育をとりまく環境

社会のニーズ 教育の現場 邦道府県 閉顧の組占 アンケートから 教育側の要求 取り組みへの組占 キッズサイト データ公開 秘密データ **再集升機能**

その他

統計をとりまく環境

教育の現場

- 学習指導要領
 - 情報科
- 情報A
 - 情報A コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・ 発信するための基礎的な知識と技能を習得させるとともに、情報を主体的に活用し
 - 情報通信ネットワークやデータベースなどの活用・・・
 - 情報C 情報のディジタル化や情報通信ネットワークの特性を理解させ、表現やコミュニケーションにおいてコンピュータなどを効果的に活用する能力を養うとともに、情報化の進展が社会に及ぼす影響を理解させ、情報社会に参加する上での望ましい態度を
 - 表計算ソフトウェアなどの簡単な統計分析機能やグラフ作成機能などを扱う・・・
- 学習指導要領
 - 理科
 - 内容の取り扱い
 - 観察、実験の過程での情報の検索、実験、データの処理、実験の計測などにおいて、
- 学習指導要領
 - 保健



統計をとりまく環境

都道府県の取り組み

アンケート結果より(2)

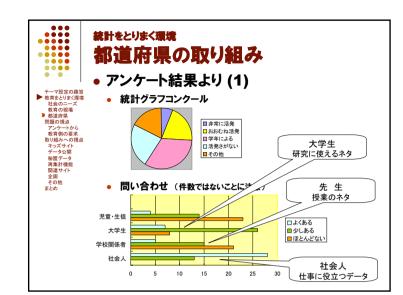
- テーマ設定の趣旨 ▶ 教育をとりまく環境 社会のニーズ
- 教育の現場 ▶ 無道庇理
- 問題の神占 アンケートから 教育側の要求 取り組みへの視点 キッズサイト データ公開
- 秘匿データ 再集計機能 関連サイト 企画 まとめ
- 教育で利用し てもらうため の観点

- 教育向けのパンフ、出版物、Webページ・・・・18都県
 - 広報パンフレット(8)
 - 小中(高)対象冊子(6)
 - グラフコンクール入賞作品集(3)
 - Webページ(9)
- 市民や子どもを対象にした企画
- ……14府県
 - グラフ作成謹習会、親子統計教室(9)
 - 統計データフェア(4)
 - 研究発表会(1)

学校等とタイアップした企画

···· 8都県

- 教育委員会との共催
- 県統計協会や統計教育研究会と共催





▶問題の得点

アンケートから

教育側の要求

キッズサイト

データ公開

秘匿データ

関連サイト

まとめ

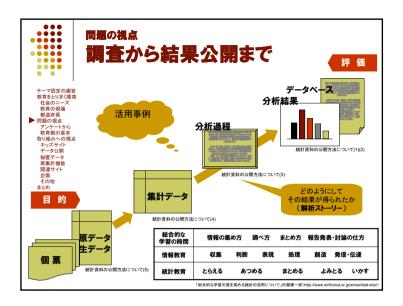
取り組みへの視点

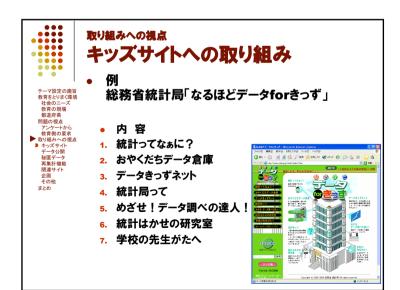
問題の視点

アンケートからみえる問題点

- 目的のデータにたどりつけない
 - データの数は多くしたいが・・・
 - バックナンバーの整理
- 活用事例集があるとわかりやすいのでは・・・
- 元のデータがほしいとの要求があるが・・・
 - 個人が特定できてはいけない
 - 目的外使用の問題
- 子どもたちへの効果的な資料提供の方法は・・・
 - PRをどうするか
- 大人(教師、親)の教育も重要
- 数学科的アプローチ vs 社会科的アプローチ
- 専門的な相談への対応や適切なアドバイスをしたいが・・・
 - 専門相談員の配置をしたい
- 適切なアドバイスができる人材がほしい
- 用語や表現がむずかしいのでは・・・
- 費用の問題
- 保管場所

••••





• テーマ設定の指旨 教育をとりまく環境 社会のニース 教育の現場 都道府県

▶問題の視点

アンケートから

教育側の要求

キッズサイト

データ公開

秘密データ

再集計機能

その他

問題の担点

教育側の要求

- なぜそうなったのかの根拠がほしい
- 根拠を確認すること=探究心・論理・説得力
 - 同様な事例を解析する場合の見本
 - 結果提供に自分で根拠を導ける工夫があるとよい
- 生のデータがほしい 取り組みへの組占
 - 他の県との比較ができるとよい
 - 共通フォーマット 自分でデータ加工する力も重要だが
 - 用語の説明がほしい
 - 統計用語
 - 調査用語
 - 統計を体験する什組みがほしい
 - 教材提供の場としての評価が必要



企画

まとめ

取り組みへの視点

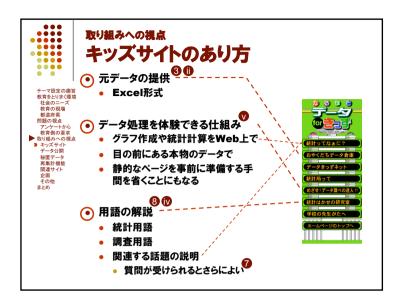
キッズサイトのあり方

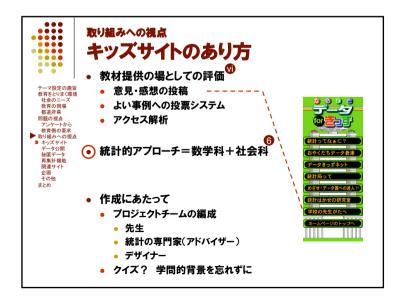
学年に合わせた構成

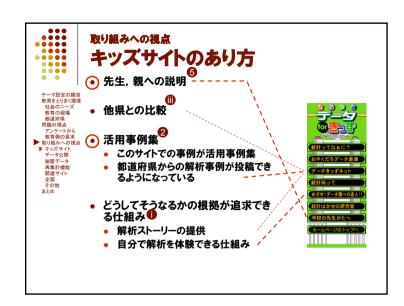
キャラクターの存在

- 親しみやすさ
- ガイドの役目
- 演技をさせられる
- データが容易に探せる機能
- カテゴリーによる分類
- 検索機能
 - 分野. 手法. キーワード
 - あいまい検索
 - Description (簡単な説明・記述) があるとよい





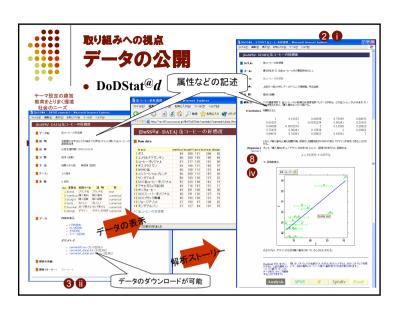




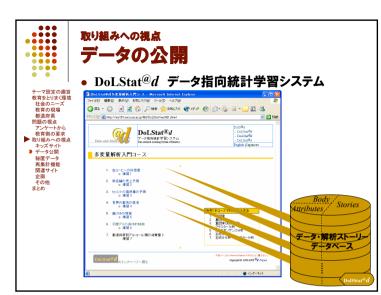














関連サイト

企画

まとめ

取り組みへの視点

例

データの公開と再集計機能

岡山行動圏調査分析システム http://face.f7.ems.okayama-u.ac.jp/shoken/ 1979年から実施さ

れている岡山行動圏 調査(岡山県民の生 活行動圏調査)に関 する情報

調査結果の分析シス テム

- 集計したい調査項目 を自由に選んで再集 計が可能
- 情報提供側=静的な 分析結果ページを用 意する必要がない
- 件数が5以下のもの は出さない



10



テーマ設定の指旨

教育をとりまく環境

教育側の要求 ▶ 取り組みへの組占

キッズサイト

データ公開

再集計機能

> 秘障データ

その他

開願の組占 アンケートから

取り組みへの担点

秘匿データの扱い

8

- 科研費研究「官庁統計におけるサンプリング法の改善と個票データとしての開示に関する諸問題の研究」 (課題番号:13553001)
- 社会のニース 教育の現場 労働力調査の個票
 - プライバシーの観点からたとえ第三者に公表したとしても安全 な調査項目を例示するための研究
 - DRS (Data Representation System)

http://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/~drs/ja/

- データの提供とそのデータがWeb 上で解析できるシステム
- 秘匿データの場合, データ本体は表に出さないが, サーバ内で データを解析して結果だけ表示するシステムとしても利用可能
- データに誤差を入れて公表する
- データの一部を公表する
 - アメリカ:センサスデータの1~5%は公表(+誤差)



テーマ設定の趣旨 教育をとりまく環境 社会のニーズ 教育の現場 邦道府區 問題の得占 教育側の要求 ▶取り組みへの視点

キッズサイト データ公開 秘匿データ ▶ 関連サイト 企画 その他 まとめ

取り組みへの視点

-タ公開サイト・関連サイト

- フリーまたはセミフリーなデータセットや関係情報の提供サイト
 - Chance Database (Dartmouth College) http://www.dartmouth.edu/~char
 - Data and Story Library (DASL, Cornell University)
 - Statlib (Carnegie Mellon University)
- Data Representation System (DRS) http://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/~drs/en/
- MD*Base
- http://www.guantlet.org/mdbase/
- 統計教育サイト
 - 統計関連団体
 - 統計局,各都道府県 http://www.stat.go.jp
 - 日本統計協会 http://www.jstat.or.jp/
 - (財)統計情報研究開発センター http://www.sinfonica.or.jp/

 - 日本計算機統計学会(リンク集,統計相談) http://www.jscs.or.jp/
 - 個人
 - 青木先生(群馬大), http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/
- 堀先生(香川大), http://www.ec.kagawa-u.ac.jp/~hori/stat.html
- 算数・数学教育のサイト
- 社会科教育のサイト
- データ提供サイト(有償)
- 統計データリンク集



社会のニーズ 教育の現場 都道府県 問題の視点アンケートから 教育側の要求 取り組みへの組占 キッズサイト データ公開 秘密データ

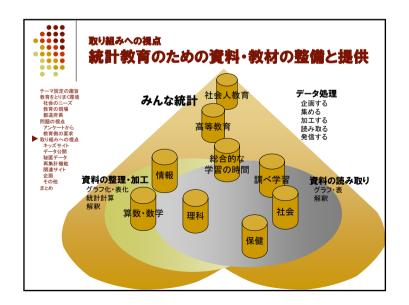
テーマ設定の撤貨 教育をとりまく環境

再集升機能 ▶ 企画 その他

取り組みへの担点

市民や子どもを対象とした企画

- 教育向けのパンフ、出版物、Webページ
 - 広報パンフレットの流用 → 小中(高)生対象冊子
 - 教材として/読み物として
 - 評価
 - グラフコンクールの上手な活用
- 市民や子どもを対象にした企画
- 学校等とタイアップした企画
 - 関連団体との共催
 - 教育センターなど
 - 「親子」も重要
 - 生きたデータで
 - 外部講師の活用(講師登録,出張講義の利用)
 - 大人への護習も





テーマ設定の指旨

教育をとりまく環境

社会のニース

教育の現場

教育側の要求

▶ 取り組みへの組占

キッズサイト

データ公開

秘密データ

再集計機能

企画

→ その他

問題の視点 アンケートから

- (専門的な)質問への対応
 - アドバイザー

取り組みへの担点

- 大学の先生など、専門家の利用
- 統計相談サイトなどの利用

たとえば、http://www.jscs.or.jp/consult/index.html

- 広報活動
 - 出向いていっての宣伝も大切
- 費用の問題
- 保管の問題
 - 910 電子化・Web化の方向
- その他
 - GISの観点も (地理情報を入れると観察の観点が広がる)
 - 他省庁の取り組み
 - 中心的傾向だけでなく、 ばらつきにも注目



まとめ

- 実は、教育は一番遅れている
 - 保守的傾向:社会の動きについていきにくい体質
 - 校外での子どもたちの動きも考慮して
 - (最新の)教材・ツールのサポートは重要
- データはたくさんあっても問題ない
 - = たくさんの(生きた)教材
 - 多様な要望への対応 <-> 検索システムは必要
- Web中心
 - ネットワーク社会
 - 情報社会(どこでも誰でもすぐに)
 - 静的 < 動的(新しいWeb技術)
 - データの電子化 = 保管と費用の観点
 - 日々改良 = 「作り上げて終わり」ではない
- 評価の観点を忘れずに
 - 地域や大人を巻き込んで
 - 「待ち」ではなく、積極的に使ってもらって改善を
- 「統計」の大きなくくりの中で
 - 元気な子をもっと元気に活動させたい
 - グラフが読み取れる子 < 目的に応じたグラフが作成できる子
 - その結果が得られた過程がきちんとトレースできる子
 - 生きた統計を使える子、統計の大切さを理解できる子 = 将来の大人